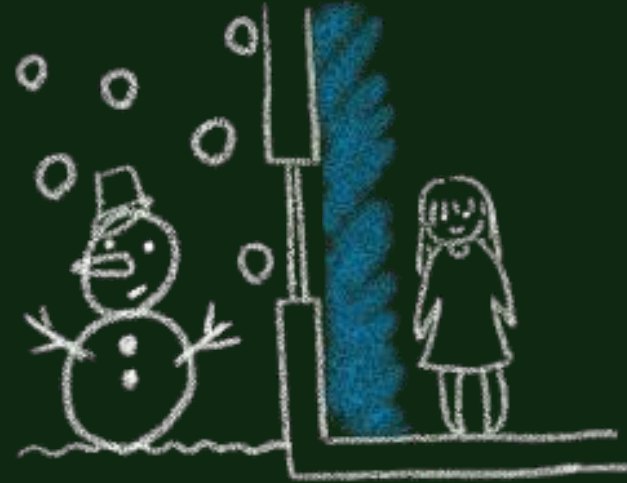
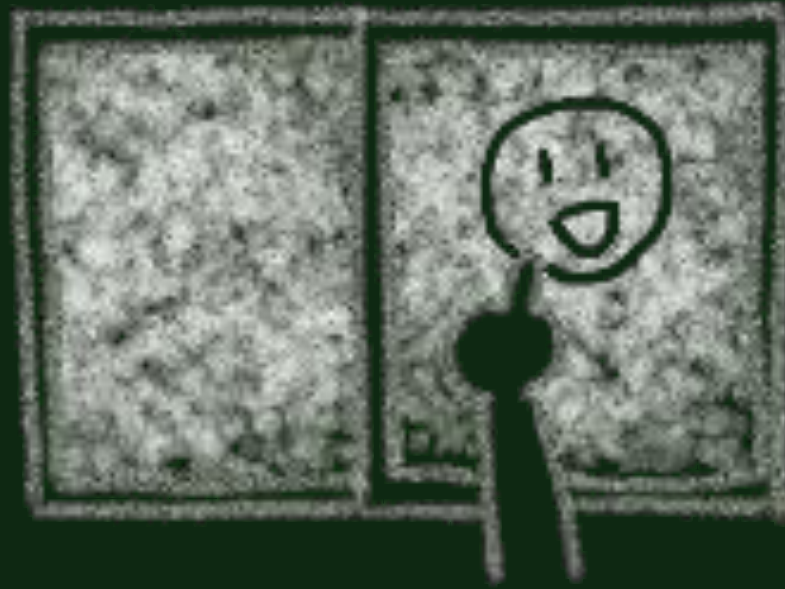
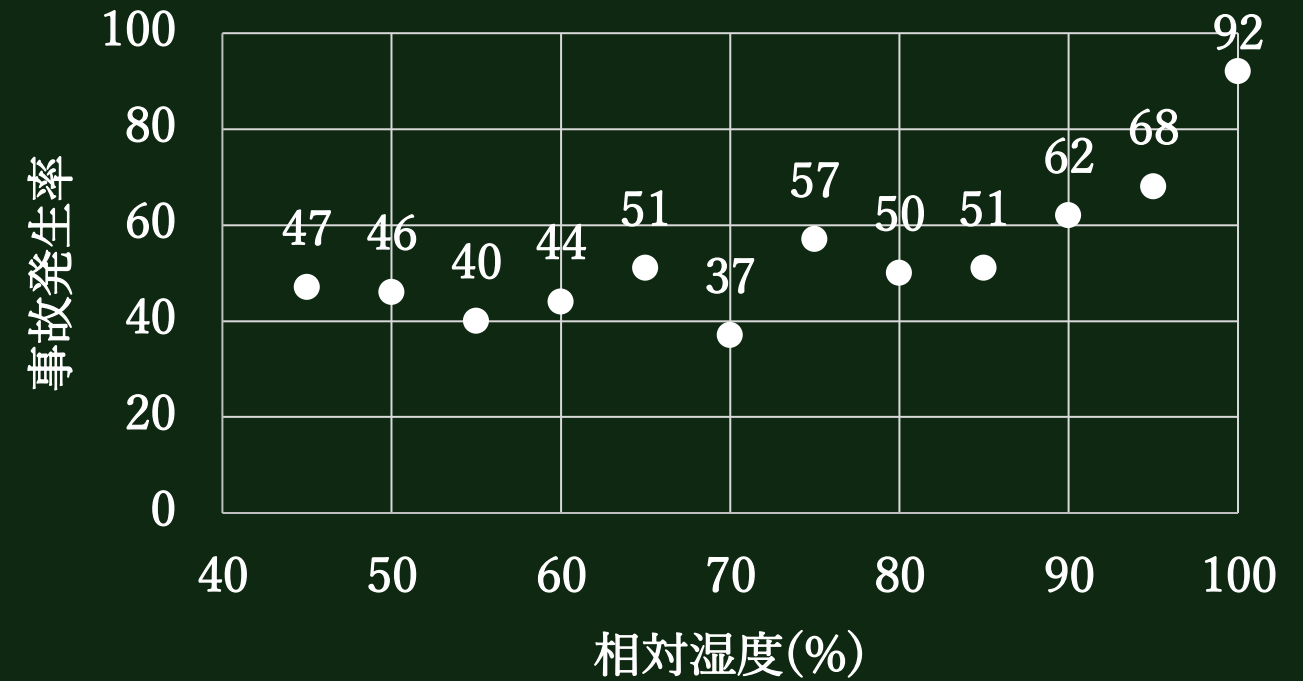


# 結露による転倒事故に気をつけよう



①これから寒くなってくると、窓や床に水滴がつくことがあります。これを結露と言います。床が結露して濡れていると転んでしまう危険があります。今回は結露について考えてみましょう。

②右の図は冬（12～3月）の廊下の相対湿度と事故の起こりやすさとの関係を表したものです。相対湿度が高くなるほど、事故が起こりやすくなることがわかりますか？結露が起きやすい時ほど転倒事故が起こりやすくなることを示しています。



③冬の結露の防止には換気が効果的です。少し寒いとは思いますが、相対湿度が高い日は窓を開けて換気をしてみましょう。転倒事故は骨折などの大きいけがにつながることもあります。学校では足元に注意して、廊下は絶対に走らないようにしましょうね。